

平成 27 年度

小美玉市病院事業会計決算書

目 次

1. 小美玉市病院事業決算

決算報告書	1
損益計算書	3
剰余金計算書	5
剰余金処分計算書	6
貸借対照表	7

2. 小美玉市病院事業報告

概況	12
業務	14

3. 付 属 書 類

キャッシュ・フロー計算書	16
収益費用明細書	17
資本的収支明細書	20
固定資産明細書	21
企業債明細書	22
注 記 表	23

1. 小美玉市病院事業決算

平成27年度 小美玉市病院事業会計決算報告書

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額	合 計			
第1款 病院事業収益	205,093,000	0	0	205,093,000	193,150,182	△ 11,942,818	
第1項 医業収益	1,245,000	0	0	1,245,000	1,448,280	203,280	
第2項 医業外収益	203,846,000	0	0	203,846,000	191,701,902	△ 12,144,098	
第3項 特別利益	2,000	0	0	2,000	0	△ 2,000	

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第 3項の規 定による 支 出 額	小 計	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰 越 額	合 計				
第1款 病院事業費用	197,549,000	750,000	0	0	0	198,299,000	0	198,299,000	193,150,182	0	5,148,818	
第1項 医業費用	193,786,000	750,000	0	0	0	194,536,000	0	194,536,000	189,396,852	0	5,139,148	
第2項 医業外費用	3,758,000	0	0	0	0	3,758,000	0	3,758,000	3,753,330	0	4,670	
第3項 特別損失	5,000	0	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	

2 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条 の規定による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次繰越 額に係る 財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	
第1項 繰入金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地方公営 企業法第 26条の 規定によ る繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		不 用 額
第1款 資本的支出	22,308,000	750,000	0	0	23,058,000	0	0	23,058,000	22,882,622	0	0	0	175,378	
第1項 建設改良費	4,000	750,000	0	0	754,000	0	0	754,000	578,772	0	0	0	175,228	
第2項 企業債償還金	22,304,000	0	0	0	22,304,000	0	0	22,304,000	22,303,850	0	0	0	150	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額22,882,622円は、当年度分損益勘定留保資金22,882,622円で補てんしました。

平成27年度 小美玉市病院事業会計損益計算書
 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

	円	円	
1. 医業収益			
(1) その他医業収益	1,448,280	1,448,280	
2. 医業費用			
(1) 給与費	40,000		
(2) 経費	154,209,148		
(3) 減価償却費	33,894,670		
(4) 資産減耗費	733,034		
(5) 研究研修費	520,000	189,396,852	
営業損失			187,948,572
3. 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	20,380		
(2) 他会計補助金	176,022,686		
(3) 補助金	6,924,720		
(4) 長期前受金戻入	8,734,116		
(5) その他医業外収益	0	191,701,902	
4. 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	3,753,330		
(2) 雑損失	0	3,753,330	187,948,572
経常利益			0
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0		
(2) その他特別利益	0	0	

6. 特別損失

(1) 固定資産売却損	0		
(2) 減損損失	0		
(3) 災害による損失	0		
(4) 過年度損益修正損	0		
(5) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			0

平成27年度 小美玉市病院事業会計剰余金計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金		剰余金										資本合計
	自己資本金	国庫県補助金	資本剰余金					利益剰余金					
			一般会計補助金	再評価積立金	受贈財産評価額	その他資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	利益積立金	任意積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	252,091,789	244,943,912	463,046,200	0	0	0	707,990,112	20,277,351	0	25,097,736	0	45,375,087	1,005,456,988
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	252,091,789	244,943,912	463,046,200	0	0	0	707,990,112	20,277,351	0	25,097,736	(繰越利益剰余金) 0	45,375,087	1,005,456,988
当年度変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	252,091,789	244,943,912	463,046,200	0	0	0	707,990,112	20,277,351	0	25,097,736	(当期末処分利益剰余金) 0	45,375,087	1,005,456,988

平成27年度 小美玉市病院事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	252,091,789	707,990,112	0
議会の議決による処分数額	0	0	0
条例による処分数額	0	0	0
処分後残高	252,091,789	707,990,112	(繰越利益剰余金) 0

平成27年度 小美玉市病院事業会計貸借対照表
(平成28年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固定資産				
	(1) 有形固定資産				
	イ 土地		42,504,100		
	ロ 建物	1,578,680,330			
	建物減価償却累計額	△ 793,341,458	785,338,872		
	ハ 構築物	72,917,154			
	構築物減価償却累計額	△ 32,881,098	40,036,056		
	ニ 器械備品	825,242,975			
	器械備品減価償却累計額	△ 530,146,271	295,096,704		
	ホ 車両	6,400,000			
	車両減価償却累計額	△ 5,760,000	640,000		
	ヘ リース資産	7,575,120			
	リース資産減価償却累計額	△ 450,900	7,124,220		
	ト 建設仮勘定		0		
	有形固定資産合計			1,170,739,952	
	(2) 無形固定資産			0	
	固定資産合計				1,170,739,952
2	流動資産				
	(1) 現金・預金				
	イ 現金・預金		34,284,248		
	現金・預金合計			34,284,248	
	(2) 未収金				
	イ 未収金	183,075,926			

貸倒引当金	0	183,075,926	
未収金合計			183,075,926
(3) 有価証券			0
(4) 前払費用			0
(5) その他流動資産			500,000
流動資産合計			217,860,174
3 繰延資産			
(1) 災害による損失			0
繰延資産合計			0
資産合計			1,388,600,126

負債の部

4 固定負債			
(1) 一時借入金			0
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	107,188,480		
ロ その他の企業債		0	
企業債合計			107,188,480
(3) 他会計借入金			
イ 建設改良等の財源に充てるための長期借入金		0	
ロ その他の長期借入金		0	

他会計借入金合計		0	
(4) リース債務		6,042,060	
(5) 引当金			
イ 特別修繕引当金	0		
ロ その他の引当金	0		
引当金合計		0	
(6) その他固定負債		0	
固定負債合計			113,230,540
5 流動負債			
(1) 一時借入金		0	
(2) 企業債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	15,310,816		
ロ その他の企業債	0		
企業債合計		15,310,816	
(3) 他会計借入金			
イ 建設改良等の財源に充てるための長期借入金	0		
ロ その他の長期借入金	0		
他会計借入金合計		0	
(4) リース債務		1,082,160	
(5) 未払金		718,756	
(6) 未払費用		0	
(7) 前受金		0	
(8) 引当金			

イ	修繕引当金	0		
ロ	特別修繕引当金	0		
ハ	その他の引当金	0		
	引当金合計		0	
(9)	その他流動負債		500,000	
	流動負債合計			17,611,732
6	繰延収益			
(1)	長期前受金	739,750,814		
	長期前受金収益化累計額	△ 487,449,948	252,300,866	
	繰延収益合計			252,300,866
	負債合計			383,143,138

資本の部

7	資本金			
(1)	自己資本金		252,091,789	
	資本金合計			252,091,789
8	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	国庫県補助金	244,943,912		
ロ	一般会計補助金	463,046,200		
ハ	再評価積立金	0		

ニ 受贈財産評価額	0		
ホ その他資本剰余金	0		
資本剰余金合計		707,990,112	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	20,277,351		
ロ 利益積立金	0		
ハ 任意積立金	25,097,736		
ニ 当年度未処分利益剰余金	0		
利益剰余金合計		45,375,087	
剰余金合計			753,365,199
資本合計			1,005,456,988
負債資本合計			1,388,600,126

2. 小美玉市病院事業報告

平成27年度 小美玉市病院事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

平成27年3月31日、総務省において新たな公立病院改革ガイドライン（新ガイドライン）が策定されました。

新ガイドラインは、市町村等が設置する公立病院の経営に対し、公立病院としての役割や機能を再確認するとともに、将来を見据えた検討等により、必要な経営改革を目的としています。

また、平成26年6月に公布された、いわゆる医療介護総合確保推進法は、急速に進展する人口減少及び少子高齢化を背景とする医療等環境の変化を見据えた中で、地域において必要な医療等提供体制の確保を目指すものとなっています。

公立病院は、前公立病院改革ガイドライン（平成19年12月総務省策定）により、現在に至る経営改革取組を果たしていますが、引続く厳しい医療環境の中では、多くの公立病院が持続可能な経営を確保しきれていない状況とされています。

新ガイドラインが求めていることは、公立病院が厳しい医療環境の中で、それぞれの地域において公立病院としての役割とする機能を永続するため、将来における医療環境等の変化を見据えた上で、地域において必要な医療を担うことにあり、もって地域における医療提供体制の構築に繋がることにあります。

このような中で本市病院事業は、将来的な事業運営を見据えた上で、建物等老朽をはじめとする課題に対し、効果的、かつ、効率的な対応策等の検討にも着手していたわけで、本年度においては、これら課題等を踏まえた上での経営方針の調査、検討等を行っています。

公立病院を設置する市町村等は、新ガイドラインに沿った新たな公立病院経営改革プラン（新改革プラン）を平成28年度中に策定し、新改革プランによる公立病院の経営改革に取り組むこととされているため、本市においても、平成28年度中の新改革プラン策定を目指します。

次に、本年度の本会計における主な取引について、損益勘定においては、本市病院事業が指定管理者制度を導入していることで、指定管理者に対する交付金とする指定管理料の計上があり、本年度の交付額は、昨年度と同じ150,000,000円となっています。また、小美玉市医療センター敷地の借上地解消を目指した取組みとして、国有地の払下げ手続きを見据えた土地の鑑定業務を第三者機関への委託（213,840円）により実施しました。

さらに、小美玉市医療センター電話交換機は、老朽にともなう機能停止等が予測されたことで、更新のためのリース契約執行を補正予算計上による対応としました。これにより本年度からの損益勘定においては、リース会計処理にともなうリース資産減価償却費（450,900円）を計上しています。加えて、資本勘定においては、リース債務支払額（450,900円）の計上も行っていきます。

小美玉市医療センターの運営状況に触れると、本年度末の常勤医師は、前年度と同じ5人となっていますが、本年度からは、皮膚科を新設しています。このような診療体制に対する取組みは、指定管理者における小美玉市医療センターにおいて不足する診療科目の設置を目指したことによるものとなっており、引続き指定管理者においては、市民が必要とする医療を担うとする目的達成を目指し、非常勤医師を含めた医師の配置等に努めています。

さらに、指定管理者においては、継続して市民の健康管理に役立つための医師等による医療講演会を開催するとともに、市民の傷病予防等の一役を担えるよう、市広報誌への医療に関する専門的知見の掲載に取り組ましました。

加えて、本市においては、医師の充足による診療体制の向上を目指した上で、大学病院との寄附講座設置を継続し、大学病院からの医師派遣を受けています。この取組継続により大学病院とのより良い医療連携体制の構築に繋げるとともに、大学病院との良好な関係を築いたことで、寄附講座設置による医師派遣の枠を超えた医師の派遣にも繋げています。

平成23年の東北地方太平洋沖地震による東日本大震災、そして本年度の9月に発生した台風第18号により、茨城県西部を中心とした地域が大きな水害に見舞われる等、天変地異に対する危機意識が高まる中では、小美玉市医療センターの建物等老朽への対応を喫緊に果たす必要があります。建物等老朽の課題は、本市病院事業の存続に関わる大変重要なことではありますが、これ以上に小美玉市医療センターを利用される方々の安全と安心を最優先とするためには、これまでのような場当たりの対応では、十分とはならないこととなります。

この現状から本市病院事業が取り組むべきことは、人口減少や少子高齢化の急速な進展による社会情勢からなる医療需要の変化を見据え、新ガイドラインに沿った小美玉市医療センターが担うべく公立病院としての役割、機能を再確認した上で、持続可能な経営方針等を掲げるとともに、必要な医療機能による建物老朽対応を含めた新たな経営改革を目指すこととなります。

そして、新改革プランは、小美玉市医療センターの存続に関わる大変重要なものであるとともに、本市の未来を見据えた行財政運営の観点に立った上でも責務を担うとの認識のもと、最良となり得る方策による新たな病院経営改革の取組み実現に努めます。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第78号	平成27年度小美玉市病院事業会計補正予算(第1号)	平成27年8月28日	平成27年9月18日
第88号	平成26年度小美玉市病院事業会計決算認定について	平成27年8月28日	平成27年9月18日
第39号	平成28年度小美玉市病院事業会計予算	平成28年3月2日	平成28年3月23日

2. 業 務

(1) 業務量

(単位：人)

区 分	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
入院患者数 (1日当たり)	9,110 (25)	8,823 (24)	287 (1)	延人数
外来患者数 (1日当たり)	44,390 (150)	38,031 (129)	6,359 (21)	延人数

(2) 事業収益に関する事項

(単位：円)

区 分	当年度決算額	前年度決算額	比 較	
			増 減	比 率
病 院 事 業 収 益	193,150,182	194,571,759	△1,421,577	99.3%
医 業 収 益	1,448,280	1,119,960	328,320	129.3%
医 業 外 収 益	191,701,902	193,451,799	△1,749,897	99.1%
特 別 利 益	0	0	0	—

(3) 事業費用に関する事項

(単位：円)

区 分	当年度決算額	前年度決算額	比 較	
			増 減	比 率
病 院 事 業 費 用	193,150,182	194,571,759	△1,421,577	99.3%
医 業 費 用	189,396,852	189,748,422	△351,570	99.8%
医 業 外 費 用	3,753,330	4,823,337	△1,070,007	77.8%
特 別 損 失	0	0	0	—

(4) その他主要な事項

・小美玉市医療センター患者送迎車両運行事業

運 行 日 数 296 日

利用者延人数 4,450 人

・小美玉市医療センター医療講演会

全6回開催(来場者数194人)

3. 附 属 書 類

キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

1 事業活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	33,894,670
固定資産除却費	733,034
退職給付引当金の減少	0
長期前受金戻入額	△ 8,734,116
受取利息及び受取配当金	△ 20,380
支払利息	3,753,330
固定資産除却損	0
未収金の減少額 (△は増加)	△ 603,344
未払金の増加額 (△は減少)	322,612
たな卸資産の減少額 (△は増加)	0
前払金の増加額	0
その他流動資産	0
小計	29,345,806
利息及び配当金の受取額	20,380
利息の支払額	△ 3,753,330
事業活動によるキャッシュ・フロー	25,612,856
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 578,772
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 578,772
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	0
建設改良企業債の償還による支出	△ 22,303,850
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 22,303,850
4 資金増加額 (△は減少額)	2,730,234
5 資金期首残高	31,554,014
6 資金期末残高	34,284,248

平成27年度 小美玉市病院事業会計収益費用明細書

収 入

款	項	目	節	金 額	備 考	
病院事業収益				193,150,182 円		
	医業収益	その他医業収益		1,448,280		
			一般会計負担金	0		
			その他医業収益	1,448,280		
	医業外収益				191,701,902	
				受取利息及び配当金	20,380	
				預金利息	20,380	
				他会計補助金	176,022,686	
				一般会計補助金	176,022,686	
				補助金	6,924,720	
				補助金	6,924,720	
				長期前受金戻入	8,734,116	
				長期前受金戻入	8,734,116	
				その他医業外収益	0	
	その他医業外収益	0				
	特別利益				0	
				過年度損益修正益	0	
				過年度損益修正益	0	
				その他特別利益	0	
その他特別利益	0					

支 出

款	項	目	節	金 額	備 考		
病院事業費用	医業費用			193,150,182 円			
				189,396,852			
			給与費		40,000		
				報酬	40,000		
			経費		154,209,148		
				報償費	18,000		
				旅費交通費	0		
				消耗品費	19,474		
				消耗備品費	0		
				食料費	4,860		
				印刷製本費	0		
				修繕費	772,728		
				保険料	66,722		
				賃借料	1,597,244		
				委託料	213,840		
				通信運搬費	0		
				諸会費	68,000		
				修繕引当金繰入額	0		
				特別修繕引当金繰入額	0		
				貸倒引当金繰入額	0		
				負担金・補助金及び交付金	151,448,280		
				雑費	0		
				減価償却費	33,894,670		
					建物減価償却費	31,984,314	
					構築物減価償却費	971,971	
					器械備品減価償却費	487,485	
					車両減価償却費	0	
			リース資産減価償却費	450,900			

款	項	目	節	金額	備考
		資産減耗費		733,034 円	
			固定資産除却費	733,034	
		研究研修費		520,000	
			謝金	520,000	
	医業外費用			3,753,330	
		支払利息及び企業債取扱諸費		3,753,330	
			企業債利息	3,753,330	
			長期借入金利息	0	
			一時借入金利息	0	
			企業債手数料及び取扱費	0	
		雑損失		0	
			その他雑損失	0	
	特別損失			0	
		固定資産売却損		0	
			固定資産売却損	0	
		減損損失		0	
			減損損失	0	
		災害による損失		0	
			災害による損失	0	
		過年度損益修正損		0	
			過年度損益修正損	0	
		その他特別損失		0	
			その他特別損失	0	

平成27年度 小美玉市病院事業会計資本の収支明細書

収 入

款	項	目	節	金額	備考	
資本的收入				0 円		
	繰入金			0		
		一般会計繰入金			0	
				一般会計繰入金		0

支 出

款	項	目	節	金額	備考	
資本の支出				22,882,622 円		
	建設改良費	有形固定資産購入費		578,772		
				578,772		
			公有財産購入費	0		
			器械備品購入費	127,872		
			リース債務支払額	450,900		
			施設整備費	0		
			施設整備費	0		
		委託料		0		
			委託料	0		
		企業債償還金			22,303,850	
			企業債償還金		22,303,850	
	企業債償還金			22,303,850		

固 定 資 産 明 細 書

(単位：円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減 価 償 却 累 計 額					年 度 末 償却未済高	備 考
					前年度末累計	みなし償却 制度の廃止 に伴う 計上額	当年度 増加額	当年度 減少額	累計		
土地	42,504,100	0	0	42,504,100	0	0	0	0	0	42,504,100	
建物	1,578,680,330	0	0	1,578,680,330	761,357,144	0	31,984,314	0	793,341,458	785,338,872	
構築物	72,917,154	0	0	72,917,154	31,909,127	0	971,971	0	32,881,098	40,036,056	
器械備品	827,249,103	127,872	△ 2,134,000	825,242,975	531,579,386	0	487,485	△ 1,920,600	530,146,271	295,096,704	
車両	11,596,341	0	△ 5,196,341	6,400,000	10,436,707	0	0	△ 4,676,707	5,760,000	640,000	
リース資産	0	7,575,120	0	7,575,120	0	0	450,900	0	450,900	7,124,220	
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	2,532,947,028	7,702,992	△ 7,330,341	2,533,319,679	1,335,282,364	0	33,894,670	△ 6,597,307	1,362,579,727	1,170,739,952	

企 業 債 明 細 書

(単位：円)

種類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価格	利率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
充建て設 る改 た良 め等 のの 企財 業源 債に	昭和 61. 3. 25	100,000,000	7,633,386	100,000,000	0	100,000,000	% 6.30	平成 28. 3. 25	昭和60年度 旧大蔵省企業債
	昭和 62. 3. 25	159,300,000	10,475,123	148,273,089	11,026,911	159,300,000	% 5.20	平成 29. 3. 25	昭和61年度 旧大蔵省企業債
	平成 20. 3. 25	61,900,000	1,986,587	6,050,475	55,849,525	61,900,000	% 2.10	平成 50. 3. 1	平成19年度 財務省企業債
	平成 20. 3. 28	61,900,000	2,208,754	6,277,140	55,622,860	61,900,000	% 2.10	平成 48. 3. 20	平成19年度 旧公営企業金融公庫
計	—	383,100,000	22,303,850	260,600,704	122,499,296	383,100,000	—	—	

注 記 表

1 重要な会計方針に関する事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法

定額法を採用しています。

・主な耐用年数

建物	6年～50年
構築物	10年～60年
器械備品	5年～10年
車両	4年～6年

② リース資産

・減価償却の方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

・耐用年数

器械備品	7年
------	----

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっています。

2 キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金的取引に関する事項

当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ7,575,120円であります。

3 貸借対照表に関する注記

記載該当の項目は、ありません。

4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) 解約不能のオペレーティング・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内	1,082,160円
-----	------------

1年超	6,042,060円
計	7,124,220円

- 5 その他の注記
記載該当の項目は、ありません。